

令和元年度 薪によるエネルギーの地消地産推進事業 実績内容(1/3)

事業名	里かつプロジェクト「四賀の里 錦織」		
事業実施主体	四賀林研グループ	補助対象事業費 1,685千円	補助金:1,264千円
協力団体等	四賀地区地域づくり協議会		
事業の概要	<p>薪づくりを通じて、山村の活性化と地域人材の育成を図る。四賀地区を中心とした薪流通システムを構築し、薪資源の有効活用を図る。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 先進地視察（長野市鬼無里地区 まめってえ鬼無里、R1.12.8）参加者17人 2 資機材の購入(薪割機、チェーンソー、安全のための装備品等) 3 普及啓発イベント(R1.11.9 薪ステーションのお披露目、活動の情報発信) 4 活動報告会（R2.1.28 四賀地区地域づくり協議会において報告） 		
薪の流通システム 解説	<ol style="list-style-type: none"> 1 四賀地区内の薪生産者を募り、原木を搬出し、「四賀の里 錦織」の薪ステーションで加工、乾燥し、地域内外に販売を開始。 2 原木を提供する山林所有者と連携し、周辺の所有者の情報を得ながら、伐採地を確保 3 地域づくり協議会と連携し、薪や地域特産物の販売額を増やしていきたい。 		
事業の効果	薪生産者の確保(9人)、錦織を拠点とする地域コミュニティーの創出、山林所有者との連携が強化		
事業成果、 良かった点、反省点 今後の改善点など	<ul style="list-style-type: none"> ・普及啓発イベントの参加者が多く、薪割りのワークショップなど満足度が高い内容で実施 ・危惧していた必要な人材を集めることができた。 ・販売先の確保を課題として捉え、薪生産と同時にPRを進める必要がある。 		

里かつプロジェクト「四賀の里 錦織」 (2/3)



四賀地区のアカマツ・広葉樹など



四賀地区地域づくり協議会
と連携し、薪や地域特産物などの
販売を通じて活性化



「四賀の里 錦織」
薪ステーション

薪の製造・乾燥



四賀地区の薪生産者が伐採・搬出

山林所有者と連携し、伐採地確保

【さらに】

○地元小中学校の生徒にも木質バイ
オマスに関する学習の機会を創出

- 地域内+地域外への薪の販売
- 原木での販売も開始
- 販売量を増やすためのPR活動を実施



完成した 薪ステーション 四賀の里 錦織(にしごり)



令和元年11月9日の普及啓発イベントに地域内外から多くの参加者が



購入した薪割機